

車を導入されており、現場
樋管だけでなく、必要な場
合は、大町町への配備要請
もしていきます。

また、八ツ江樋管に流入
する県の一級河川である高
良川については、管理者が
佐賀県であることから、県
に対し既存のポンプ0・6ト
ンに加え、排水能力の増強
及び浚渫、遊水池の設置等
に直ちに着手していただく
よう要望しており、現在、
検討されていると聞いてい
ます。

特産品の開発と6次産業化の支援について

議員 大町町第5次総合計画
には、新規導入作物の産地化
や6次産業化を支援すると記
載されているが、この構想内
容について聞きたい。
①取組みの内容について
②計画期間について
③補助制度を利用する予定
があるのか
④モデルとしている地域が
あるのか
⑤支援体制をどのように構

築していくのか

町長 ①大町町の中山間部
は、休耕地となつている田
畑の再生と共に、オンリー
ワンの魅力ある町づくりを
進めるため、「中山間地域を
利活用した特産物の開発」を
目的に、やる気のある民間
事業者からの斬新な提案を
募り、対話を通じて、要望
や担える役割等についての
考えなどを聞く「サウンディ
ング型市場調査」を令和3
年に実施をしています。

その中で、中山間地の畑
を活用して原料となるブド
ウ栽培からワイン醸造を行
う6次産業の提案があり、
協議の結果、これを採択し、
現在、事務手続きを進めて
いるところです。
②事業者の今後の予定とし
ては、来年1月にミカン畑
を借り受け、定植を開始さ
れます。

最短のスケジュールで、
令和8年にワイン用ブドウ
を収穫後、醸造を開始、熟
成期間を経て、同年中には出
荷開始となる計画で、現在、

県の「さが園芸生産888
整備支援事業」の内示を受
け、交付申請中です。

③この事業では、まず果樹柵
を整備されますが、総事業
費の2分の1を県が補助し、
町が10分の1、残り5分の
3が本人負担となります。
④今後の事務手続きや支援
をスムーズに進めるために、
行政として実績のある自治
体に職員を視察させたいと
考えています。

⑤支援体制については、手
続き的な支援と技術的な支
援を町職員と県の専門技術
員などが行っています。
更なる支援体制としては、
現行の補助事業はもちろん、
特区申請や他の自治体の支
援策も参考にしながら、進
捗状況に応じて事業者、職
員の意見も聞きながら、プ
ランド化に向けて、しっか
り取り組んでいくこととし
ています。

マイナカードとコロナワク チンの現状(進捗)と課題

江口 正勝

議員 ①大町町の進捗状況。

町民の何割がマイナカー
ドを作ったか。町民の何割
がコロナワクチンを接種し
たのか。加えて、町長及び
町職員のマイナカード作成
率とワクチン接種率は。

②マイナカードとコロナワ
クチン接種の目的。

マイナカードはデータの
デジタル化により行政手続
きのスピード化が推進され
るとされているが、紐づけ
の違いやデータの流出な
どで個人情報損なわれる
という危惧がある。大町町
では、どのような対応策で
臨んでいるのか。健康保険
証の紐づけをどう思うか。

コロナワクチンは、先進
諸外国では治験中のワクチ
ン接種には後遺症の発生や
免疫力の低下など様々な問
題があるとのこと。接種の
中止や抑制を行っているが、
日本だけは接種を推進して
いる。本当に安心安全なの
だろうか。

町民課長 ①町民のマイナ
ンバーカード交付率は、令和

5年7月末現在79・8%で
す。また、町職員のマイナ
ンバーカード申請率は100%
です。

新型コロナワクチン接種
が開始された令和3年4月
から令和5年8月までに1
回以上ワクチンを接種され
た人は5182人、約87%
の人が接種をされています。
また、町職員のワクチン
接種率については、把握し
ていません。

②マイナナンバーカード取得
は、各人の任意になつてい
ますが、個人情報に配慮し
ながらミスが無いよう対応
してきたところです。

健康保険証との紐づけに
ついても、各人の任意とな
つていますので、特定個人情
報保護に努めながら事務を
行っています。

生活困窮者への支援の拡大 について

議員 ①多くの年金生活者
が、働ける人は老体にムチ
打ちながら働いている。
では、健康上の問題等で